

第Ⅲの意味を表す「もう」について

—インタビューデータにおける「もう」の使用実態から—

張 希 朱

1. はじめに

副詞「もう」は日本語学習者が初級の段階から学習する副詞であるが、その意味と機能については学習者の混乱が生じやすい副詞でもある¹。それは、副詞「もう」が「もう一つ」のように数量面での追加の意味を表し、「もう5時だ」のように時間的意味をも表すからであると思われる。また、追加の意味や時間的意味だけでなく、話し手の気持をも表出する副詞でもあるので、ますます学習者は混乱すると思われる（森田（1989）、渡辺（2001）、全（2014）など）。

また、教育現場で韓国人学習者は「もう」を過剰使用する傾向があり、それは韓国語の「何」で当たる「뒀（モー）」²をそのまま使っているからだという意見を耳にしたことがある。

そこで、韓国人学習者の「もう」の使用と、ほかの言語を母語としている学習者の「もう」の使用とで、どのような相違があるのか、また、韓国人学習者はほかの言語を母語としている学習者に比べ、副詞「もう」を多用しているのかを調べることにする。そのため本稿では、韓国語・中国語・英語を母語としている学習者のインタビューデータである KY コーパスを用い、副詞「もう」の使用実態を調べ、母語別の相違を考察する。さらに、その結果を踏まえ、日本語母語話者のデータから先行研究では指摘されていない「もう」の特徴について考察する。

2. 先行研究

副詞「もう」の研究には、述語を修飾している副詞「もう」を「まだ」と対比させ、考察している研究が多い（森田（1989）、池田（1999）など）。その中から池田（1999）

¹ 初級の日本語教科書16冊で扱われている副詞を調べている大関（1993）からも、副詞「もう」が15冊の日本語教科書で扱われていることが分かる。

² 韓国語の「何」で当たる「뒀（モー）」は、いいよどみとしても使われている。

を挙げ、副詞「もう」に関する意味と用法をまとめる。池田（1999）は「もう」が修飾している述語の性質を状態性述語文と動作性述語文とに分け、考察している。名詞述語文や形容詞述語文、動詞述語文のシテイル形を状態性述語としており、「もう」が状態性述語と結びついている場合は発話時が状態の移行後であることを表すと説明している。動作性述語の場合は、「もう～する」と「もう～しない」の二つの形式に分けられるが、「もう～する」の場合は単一事象の開始限界前にあることを表し、「もう～しない」の場合は発話時がくり返し事象の終了限界後にあることを表すとしている。ただ、動作性述語文でも「もう～した」という形であれば状態性述語と同じであると指摘している。例（1）～（3）は状態性述語の例で、例（4）（5）は動作性述語の例である³。

- | | | |
|-----|-------------------|----------|
| (1) | いつまで寝てるのよ。もうお昼だよ。 | (状態の移行後) |
| (2) | もう怖くないでしょう、寝なさい。 | (状態の移行後) |
| (3) | 仕事にはもう慣れてる。 | (状態の移行後) |
| (4) | もう座らない。 | (状態の移行後) |
| (5) | もうおばあちゃん死ぬよ。 | (状態の移行前) |

例（1）～（5）で副詞「もう」が表している状態を図で表すと以下のようになる。図における@は時間の流れの中での発話時を記している。

	状態α	状態β
	@	
もうお昼だ	<お昼ではない>	<お昼だ>
もう怖くない	<怖い>	<怖くない>
もう慣れてる	<慣れていない>	<慣れてる>

《状態性述語文》

	状態α	状態β
	@	
もう座らない	<座る>	<座らない>
	状態α	状態β
	@	
もう死ぬ	<死んでいない>	<死んでいる>

《動作性述語文》

³ 例（1）～（5）の例は、池田（1999）の例を短く修正したものである。

全（2014）では、渡辺（2001）に従って「もう」には①時間的意味を表す「もう」、②数量面での追加を表す「もう」、③感動詞的用法⁴の「もう」の3つの用法があるとし、これらの用法の分布について明治期と現代という異なった時期の文学作品を用い、両時期の間の違いを考察している。また、感動詞的用法の「もう」には、構文的特徴が見られるとし、述語の前か後に来る場合、単独で用いられる場合、「もう」の複合形式で使用される場合があると指摘している。

- | | | |
|-----|----------------------|--------|
| (6) | 「もう、ずるいんだから」 | 《述語の前》 |
| (7) | 「ずるいんだから、もう！」 | 《述語の後》 |
| (8) | 「もうッ」あや子は笑った目で永嶋を睨んだ | 《単独》 |
| (9) | 「まったくもう」 | 《複合形式》 |

感動詞的用法を表す副詞「もう」の複合形式としては「ああもう」、「本当にもう」、「何よもう」、「それはもう」、「まったくもう」などがあるが、「それはもう」、「まったくもう」が多く見られるとしている。

柳田（2007）では日本語学習者が「もう＝already」という強い印象を持つようであると、日本語教育の現場でよく使われている『みんなの日本語』（以下『みん日』）と『Situational Functional Japanese』（以下『SFJ』）の二種類の日本語教科書を比較検証している。考察は述語を修飾する「もう」を中心に行っている⁵。その結果、学習者が「もう」と共起するのは完了表現だけだと思込む傾向があるのは、表1で示しているように二種類の日本語教科書に「もう」の完了表現との共起については文法解説があるが、非完了表現との共起については文法解説がないからであると述べている。

⁴ 副詞「もう」の感動詞的用法は、親しみの表明のような肯定的な感情表出も、怒りや非難のような否定的な感情表出も表せる。

⁵ その理由として、加波（2003）では述語を修飾する「もう」と後接語を修飾する「もう」とは出自と変遷過程が異なるとしていることを挙げている。

表1 述語修飾の「もう」を伴う例文および文法解説に関する

教科書での取り扱いの有無(柳田(2007:40))

	『みん日』	『みん日』 文法解説	『SFJ』	『SFJ』 文法解説
もうVました	○	○	○	○
もうVてしまいました	○	○	○	—
もうVてあります	○	○	—	—
もう+～(可能形)ない	○	—	—	—
もう+述語(非過去形)	○	—	○	—
もう+はずです/でしょう	—	—	○	—
感動詞 ⁶	—	—	○	—

備考: ○=有 —=無

張(2016)は、韓国人学習者の作文に見られる副詞「もう」の不自然な例に注目し、日本語教育のためのタスク別書き言葉コーパス⁷(以下 YNU)をデータに用い、副詞「もう」の意味を検討した。その結果、副詞「もう」と意味的に結びついている語の種類によって、「もう」が表す意味が変わると指摘した上で、全(2014)における感動詞的用法の「もう」を述語との結びつきが薄れている例であると、学習者も日本語母語話者と同様、副詞「もう」を話し手の感情を表すために使用していると指摘している。

I. 数量やほかの副詞と結びついている場合

I-1 追加の意味を表す: 例(10)

I-2 追加の意味を表さない: 例(11)

II. 述語と結びついている場合

II-1 述語が表す状態への移行後である(状態性述語: 例(12)・否定形の述語: 例(13))

II-2 述語が表す状態への移行前である(動作性述語: 例(14))

II' .結びつきが薄れている場合: 例(15)～(17)

- (10) どうか〇〇市民たちのことを考えて、病院の閉鎖の件はもう一度再検討をお願いします。(YNU k004 task06)
- (11) 飲み屋でもうすでに酔っぱらったのにカラオケに行ってまたビールとか飲んだりして。(YNU k038 task08)
- (12) それも医院まで運ばされたんだそうだ。朝、起きたら、もうお昼ってさ。ひどいよなあ。(YNU c043 task08)
- (13) 二人はもう会えなくなりました。(YNU k019 task12)
- (14) 「これじゃ、だめだぞ」「もう仕事に戻れ」とか、その恋人たちに向けて怒鳴っていた。(YNU c008 task12)
- (15) 急に倒れて、救急車よんで、もう～すごかったらしくて…。(YNU k034 task08)
- (16) さらに、事故の後、2ヶ月ぐらい入院したから、もうその時の不安感って何だかよくわかる。(YNU k012 task05)
- (17) 2次会のカラオケでも歌わされたりしたらしいけど、もうそこから記憶がないらしい。(YNU k006 task08)

3. データおよび調査結果

韓国人学習者の「もう」の使用には母語による影響があるのか、また、韓国人学習者はほかの言語を母語としている学習者に比べ、副詞「もう」を多用しているのかを調べるため、KYコーパスをデータとして用いる。

KYコーパスは英語話者、韓国語話者、中国語話者、それぞれ30名のOPI⁸データを文字化したものである。データの中の学習者数はが学習者の母語別に、初級5名、中級10名、上級10名、超級5名となっている。

KYコーパスの中から、副詞「もう」の使用数を数え、その詳細を表2に示す。

⁶ 柳田(2007)で感動詞として紹介されている例は、「あなたはもう日本人」という意味の「もう日本人!!」という例で、本稿では時間的意味を表す例と分類される。そのため、日本語の教科書には感動詞的用法が紹介されていないと記述している。

⁷ 日本人大学生30名と留学生60名(韓国語母語話者30名、中国語母語話者30名)に対し、12種類のタスクを課すことによって得た計1080編の作文を、コーパスの形にまとめたものである(金澤編2014)。

⁸ OPIとは、ACTFL(American Council on the Teaching of Foreign Languages)が作成したインタビュー方式による会話能力テストで訓練されたテスターによって行われる。レベルはACTFL外国語能力基準に照らし合わせ、超級、上級、中級、初級の4レベルに分かれる(鎌田2009)。

表2 KY コーパスにおける「もう」の使用数

	英語話者 (30名)	韓国語話者 (30名)	中国語話者 (30名)
初級 (5名)	12	5	2
中級 (10名)	29	22	31
上級 (10名)	166	43	61
超級 (5名)	81	43	78
合計	288	113	172

また、学習者のデータとの比較のため、日本語母語話者のデータも調査対象にする。今回用いるデータは上村コーパスである。上村コーパスは 1995 年度文部省科学研究費補助重点領域研究「人文科学とコンピュータ」(研究代表者: 上村隆一) で作成された日本語母語話者の会話資料コーパスである。会話形式は、KY コーパスと同じく OPI を採用しており、数名の面接者 (OPI テスター有資格者) が国際基督教大学の在学学生、プリンストン大学の在学学生、学外の社会人、の合計 50 人の日本語母語話者に行ったインタビューデータを文字化したものである。

上村コーパスの中からは、副詞「もう」が 218 回使用されていることが分かった。

今回の調査では、副詞「もう」が使用された例を渡辺 (2001) と全 (2014) に従い、①数量面での追加を表す「もう」、②時間的意味を表す「もう」、③感動詞的用法の「もう」の 3 つに分けようとした。しかし、③感動詞的用法に関しては、述語との結びつきが薄れているだけで話し手の感情表出が表れていると考えにくい例もあったため、③は「第Ⅲの意味」と名づけておく。

まず、学習者のデータを「Ⅰ.追加の意味を表す場合」、「Ⅱ.時間的意味を表す場合」、「Ⅲ.第Ⅲの意味を表す場合」の 3 種類に大きく分ける⁹。

Ⅰ. 追加の意味を表す場合

Ⅱ. 時間的意味を表す場合

Ⅲ. 第Ⅲの意味を表す場合

4. KY コーパスにおける副詞「もう」の使用実態

4 節では副詞「もう」の使用数が多かった英語話者、中国語話者、韓国語話者の順で述べていく。

⁹ 本稿で挙げている日本語学習者の例のうち、本稿の考察に直接関わりのない部分に関しては、読みやすいように適宜修正を施してある。

4. 1 英語話者

英語話者の副詞「もう」の使用数は、中級を除くと、すべてのレベルにおいてほかの言語話者より多い。特に上級レベルでは、英語話者の「もう」の使用数が韓国語話者の使用数の 4 倍に近いことが分かる (英語話者 166 例 > 韓国語話者 43 例)。以下、レベル別に述べていく。

初級の学習者の 12 例の中で 11 例は「もう一度」の形で使用され (例 (18))、1 例は「もうちょっと」の例であった。12 例全てが数量面での追加の意味を表す例で、時間的意味を表す副詞「もう」の使用はまだ見られない。

中級の学習者は 29 例のうち、13 例が「もう一つ」「もう一人」「もう一度」「もう一回」のような追加の意味を表す例で (例 (19))、時間的意味を表す「もう」が 10 例で (例 (20))、6 例が第Ⅲの意味を表す例であった (例 (21))。中級レベルから時間的意味を表す「もう」の例が見られる。

(18) T: えー、じゃどうしましょう

S: もう一度 言ってください。(初級、ENM02¹⁰)

(19) T: ええ、すもうが好きになったきっかけは何ですか

S: もう 1 回言って下さい。(中級、EIM06)

(20) S: じゃもう 経済には興味ないんですか。(中級、EIH04)

(21) T: あー、水泳をする服と、じゃ、ダンスの服はどこがちがうんですか

S: あの、たとえば、バレエダンスの服は、あのもう、ストッキングですね、(中級、EIM07)

上級の学習者は 166 例の中で 11 例が追加の意味を表して、64 例が時間的意味を表す「もう」であった (例 (22))。91 例は第Ⅲの意味を表す例であった (例 (23))。さらに、英語話者の上級学習者のデータにおいて第Ⅲの意味を表す例が多いのは、例 (24) のように特定の学習者データにおいて副詞「もう」の使用が多いためであることが分かった。

¹⁰ KY コーパスの各レベルの英語表記は以下の通りである。まず、英語話者は E、韓国語話者は K、中国語話者は C で表し、日本語能力は、初級には N (=Novice)、中級は I (=Intermediate)、上級は A (=Advanced)、超級は S (=Superior) と学習者のレベルを明記されている。さらに、日本語能力の低位分類である上・中・下は H・M・L で記されているが、超級レベルにおいては低位分類がなく、上級レベルは上級の上 (AH) と上級 (A) の二つに分かれている。最後の数字は通し番号になっている。

- (22) S: あのー日本に来ることも今回が4回目でした、ですから両親も日本が大好きですし、もう日本の生活に慣れてます (上級、EAH07)
- (23) S: どういう方って言うと、仕事が付いたら、もう最後までにやり抜くというタイプです (上級、EAH08)
- (24) S: 一応、学校の先生とかね、もう生徒の態度に比べたら、もう全然違う、もう、そして、もう他の、やっぱり [地名] はちょっと、なんかちょっとと保守的から、もうあんまり問題じゃないんだけど、一応東京にいる友達、もう東京なんかかなんとか高校、に働いている人の話によると、なんか高校生はもう、すごい (上級、EAH08)

ちなみに、英語話者の上級学習者である EAH08 の場合、「もう」の使用が 90 回に上るが、以下のような不自然な例も見られる。

- (25) T: ジャアメリカに帰って、おいしいピザを、存分にお召し上がりになって
S: もう心配なく、もう食べます、いただきます (上級、EAH08)

超級学習者は 81 例のうち、12 例が追加の意味を表す「もう」で、15 例が時間的意味を表す例で、54 例が第Ⅲの意味を表す例であった (例 (26)、(27))。

- (26) S: とにかく今の時点で僕の年齢だったら、もう、何でもできると思いますが、で、もし、あの、外国はいやだったら、まあ、今まで、非常に、あのもう、いいですけれども、たとえば、あの、今の時点で、もう、ミスはないと言うか、(中略)私の場合は、もう、あの、仕事が、もう、あの、ま、ありすぎるかもしれませんが、あの、も¹¹、いろいろありますし、(超級、ES06)
- (27) S: 人がテレビを見る時にそんなに、あの、まじめな話見たくないと思うけど、その、政治的な話よりも、全然別に考えなくていい話見たいと思うよ、だって、あの、一日、あの、もう、働いてからもう、なんていうのかな、とにかくちょっとのんびり、できるような番組見たいと思うけど (超級、ES06)

¹¹ 本稿では文字化されているデータの中に「もう」や「もうー」の形で表記されているのは副詞「もう」として扱ったが、長音になっていない「も」は副詞「もう」として認めていない。

表 3 英語話者における「もう」の意味の内訳

	初級	中級	上級	超級
追加の意味	12	13	11	12
時間的意味	0	10	64	15
第Ⅲの意味	0	6	91	54

英語話者のデータから追加の意味を表す「もう」から習得していることが分かる。日本語の教科書などに紹介されていない第Ⅲの意味を表す例は、中級レベルの学習者から見られ、上級以上の学習者は他の母語話者より第Ⅲの意味を表す副詞「もう」の使用が多く、追加の意味や時間的意味を表す「もう」よりも多いことが明らかになった。

4. 2 中国語話者

中国語話者は、初級を除くと、すべてのレベルにおいて韓国語話者より副詞「もう」の使用数が多い。また、上級レベルの学習者より超級レベルの学習者における副詞「もう」の使用数が増えている。以下、レベル別に述べていく。

初級学習者は 2 例で「もう一度」の例と時間的意味を表す「もう」の例であった (例 (28))。今回の調査では初級における中国語話者の「もう」の使用数が少ないことから、詳しい考察はできないが、ほかの母語話者に比べ、時間的意味を表す「もう」の使用が早く出現している。

中級学習者は 31 例の中で、追加を表す「もう」が 8 例で (例 (29))、時間的意味を表す「もう」が 19 例であった (例 (30))。また例 (31) のような第Ⅲの意味を表す「もう」の例が 4 例あった。

- (28) T: あーそうあなたの家にありますか
S: もうありますよ (初級、CNH01)
- (29) S: あのーそちらーから、先生に、もう一度電話を、連絡して、よろしいですか (中級、CIH02)
- (30) T: あ、6才です
S: はーん、もう幼稚園、行っていますが (中級、CIM01)
- (31) T: マレーシアでは大体、きょうだいは普通6人ぐらいで普通ですか
S: あのー、お父さんの時代は、もう4人から6人ですね、それで普通ですね (中級、CIM01)

上級学習者は 61 例のうち、20 例が追加の意味を表す「もう」で (例 (32))、36 例

が時間的意味を表す「もう」であった(例(33))。また、第Ⅲの意味を表す例は5例であった(例(34))。

- (32) S: 教育の問題は1つの理由だと思うし、もう1つは、日本は、(中略) もう1つは、日本は村社会ですから、集団の社会ですから、(上級、CAH07)
- (33) S: はい、あの、1992年の10月の日本へまいりました(中略) 今、もう4年目です(上級、CA02)
- (34) S: あ、一番の違うは、やっぱりもう、東京やっぱり、まあなんかほんばんの大都会のイメージ強いけどな、(上級、CAH03)

超級学習者は78例の中で、9例が追加の意味を表す例で、24例が時間的意味を表す例で、45例が第Ⅲの意味を表す例であった(例(35)、(36))。

- (35) S: 特に、そのたいざんにのぼっての、ご来光ですね、日の出は、もうほんつとに素晴らしいです、これは、それはもうほんつとに素晴らしいです(超級、CS01)
- (36) T: Sさんご自身は、門限を破ってしまったとかいうことありましたか
S: ああ、それはもうしょっちゅうありましたよ、(中略) 今も同じ怒り方をするのが人にするのがすごく好きで、もう、なんて言いますかもう自分の親みたいに叱るのが夢でしたので、昔はよく叱られましたから、それはもうほんつとに夢みたい、(超級、CS05)

表4 中国語話者における「もう」の意味の内訳

	初級	中級	上級	超級
追加の意味	1	8	20	9
時間的意味	1	19	36	24
第Ⅲの意味	0	4	5	45

中国語話者は他の言語話者に比べ、初級レベルにおける使用が少ないが、時間的意味を表す「もう」の使用が早い。中級レベルではほかの母語話者よりその使用数が多く、超級の学習者まで徐々にその使用数が増えている。また、英語話者のデータと同様、日本語の教科書などに紹介されていない第Ⅲの意味を表す例が中級レベルの学習者から見られる、上級レベルにおいては第Ⅲの意味を表す例が少ないが、超級で急速に増えている。

4. 3 韓国語話者

今回の調査で韓国語話者は英語話者や中国語話者に比べ、副詞「もう」の使用数が少なく、韓国語話者が副詞「もう」を多用しているとは言いにくいことが明らかになった。以下はレベル別に述べていく。

初級学習者の5例すべてが「もう一度」の形で追加の意味を表していた(例(37))。中級学習者は22例の中で、3例が追加の意味を表す例で(例(38))、16例が時間的意味を表す例で(例(39))、3例が第Ⅲの意味を表す「もう」の例で使用していた(例(40))。

- (37) S: もう一度話してください(初級、KNM01)
- (38) S: 6歳ぐらいの女の子と一緒に住んでいる、暮らしていますが、結婚、失敗したから、両親からもう一度結婚しなさいって、言われて(中級、KIM05)
- (39) S: 金曜日のクラスでイタリア人の女が、本当におかしいと思ったと言いましたが、私は、その番組に、もう慣れていきますから、私、そう、おかしじゃなくてっおもしろい感じしかありません(中級、KIM01)
- (40) S: 最初は無口で、これちょうだいと言うの、それだけでももう、だから、あの、相手は変に見えたかもしれないけど、(中級、KIH01)

上級学習者は43例のうち、8例が追加の意味を表す「もう」で(例(41))、21例が時間的意味を表す「もう」で(例(42))、14例が第Ⅲの意味を表す例であった(例(43))。

- (41) S: 娘2人を生んでから、もう1人、男、男の子が欲しくて、もう、1人生んだんです(上級、KA01)
- (42) S: 若い人なんだけど、なんかすごいんですね、日本のスマップには比べものにもならないくらいに、すごいですよ、韓国では、もう解散したんだけど、(上級、KAH03)
- (43) S: 大阪は、なんか春とか、夏とか秋とか、もうそういう気晴らしで、よく、都会が見たいなと思った時に、行くんですけど(上級、KAH04)

超級学習者は43例のうち、追加の意味を表す例が10例、時間的意味を表す例が19例、第Ⅲの意味を表す例は14例であった(例(44)、(45))。

- (44) S: そういう問題は出てくると思うんですが日本とはちょっと違う状況というのがあるんですよね、あのーもし自分の親が年とって、あのー、ほんとに身動きができないとか、もうね、あのー、おふたりで生計が立てられないっていう、状況になってしまいますと、子供達が面倒見ますね、韓国では、(超級、KS01)
- (45) S: みなさんこんにちは、えー今日はT先輩の結婚式に(中略)もうとってきれいな方で、もう、わたしはいつも、お姉さんみたいな感じで、まあ従って、ましたけど (超級、KS03)

表5 韓国語話者における「もう」の意味の内訳

	初級	中級	上級	超級
追加の意味	5	3	8	10
時間的意味	0	16	21	19
第Ⅲの意味	0	3	14	14

ほかの母語話者と同様、日本語の教科書などに紹介されていない第Ⅲの意味を表す例が中級レベルから見られる。また、超級における第Ⅲの意味を表す例が少ないのも特徴である。

5. 考察

日本語学習者が使用している「もう」の意味の内訳から、学習者は学習者の母語と関係なく、まず、追加の意味を表す「もう」を習得し、時間的意味を表す「もう」と第Ⅲの意味を表す「もう」の順に使用することがうかがえた。上級レベルからは学習者の母語によって、多少相違が見られるが、その違いは第Ⅲの意味を表す例の数によるものであると考えられる。

このことから、日本語の教科書ではあまり取り扱われていない第Ⅲの意味を表す「もう」を学習者はどのように習得しているのかを調べるため、日本語母語話者のデータを用い、第Ⅲの意味を表す例を考察した。その特徴を大きく3つに分けて説明したいと思う¹²。

一つ目は後接語として副詞が来る場合である。「もう本当に」「もうぜんぜん」「もうあまり」「もうかなり」「もう割と」「もう正直」「もうそれこそ」などの形で、話し手の感情を表している例である。先行研究では時間的意味を表す「もうすぐ」、「もうじき」、「もうそろそろ」については言及しているが、ここに挙げている例について指摘

した研究は管見の限り見当たらない。これらの例は「もう」が省略されても、意味があまり変わらないという特徴を持っている。

- (46) 2: 文楽はですねー、(中略)あのーえー着物などはもう本当に人間が歌舞伎などで使うのと全く同じ、サイズが少し小さいというだけで(上村、40)¹³
- (47) 2: 今とはもうぜんぜん違いますね。はい。(上村、4)
- (48) 全然実力はないのに中二のレベルの勉強、させられてたりとかー。あとーもう正直やっぱある程度はまあ、すこしずつ基礎重ねてできるようにはなってますけど (上村、15)

二つ目は「それはもう」で表れる場合である。「それはもう」の形は、全(2014)で感動詞的用法を表す「もう」の複合形式としてすでに指摘されている。

- (49) 1: 岩淵さんが、あのー、学校に行っていた時代ね、そういういじめとかがありました?
2: あー、それはもう。(上村、2)
- (50) その、実際に交流の場を作るべきだと、思ってます。それはもう学校の中で、交流の場を作るべきだと。(上村、22)
- (51) 例えば、ら抜き言葉とか、ああいうものは、割合、年配の先生方から、指摘されてる点なんですけれども、(中略)だからそれはもうなんかあのー、言葉の変化としてあるものだから、別に、特に直すべきだっていうことも思いませんけども、(上村、29)

しかし全(2014)では、「それはもう」が相手の発話に対する話し手の肯定の受け答えや相手の予想通りという話し手の態度を表しているとしているが、例(50)や(51)からは相手の予想通りという意味はあまり読み取れない。

最後に、文の途中に単独で表れ、何を修飾しているのかわかりにくい「もう」である。これらの例が話し手の感情表出を表しているとは考えにくいし、「もう」が省略されても、意味はあまり変わらないと思われる。

- (52) 2: ていうかもう、流し見といますか。あのー、よくに、俗に言いますザッピングというんですか。そのーあのー2、3時間ぐらいですねーもうボーっとテレビ見ながら。(上村、24)

¹² 渡辺(2001)ですでに指摘されている述語に感情形容詞が来る場合は今回省いた。

¹³ 数字は、上村コーパスの50人のデータを1から50までの通し番号で表した。

- (53) でも、高校生の時とかは特にもう受験、一本絞りで、もう、他の、学生とかもみんな、受験、だけですよね、（上村、22）
- (54) ま一時間、何千円で、貰えるん、で、それは、いい条件です、そう。もう大学生といたらもう、家庭教師、っていう。（上村、11）
- (55) 2：6月30日までもうクラブ一筋でまいりましたので、（中略）6月30日の大会で一応引退いたしまして、（上村、17）

上記のような日本語母語話者が使用している第Ⅲの意味を表す「もう」の例を参考に、日本語学習者は自分なりに「もう」の意味を規定し、中級レベルの段階から使用していると推測される。とりわけ、文の途中で単独で表れる「もう」は、述語を修飾している例と区別がつかないが、表している意味はまったく異なる。例えば、例(55)の「もうクラブ一筋でまいりました」という例が述語を修飾している例であれば、「今、クラブ一筋である」ことになるが、第Ⅲの意味であれば「過去にそうであった」ことを表すからである。

このように日本語母語話者のデータからみた第Ⅲの意味を表す例は「もう」が省略されても意味は通じる例が多く、「もう」自体にどんな意味があるのか、更なる研究が必要である。

6. まとめと今後の課題

本稿では KY コーパスにおける日本語学習者の副詞「もう」の使用実態を調査し、学習者の母語による相違とともに、副詞「もう」の習得順序も顧みた。また、今回の調査で第Ⅲの意味として規定した、数量面での追加の意味でもなく、時間的意味でもない「もう」の使用が日本語学習者の中級レベルから表れ、徐々にその使用が多くなることから、学習者が参考にしていてと考えられる日本語母語話者が使う第Ⅲの意味を表す「もう」の特徴についても考察した。それをまとめると以下ようになる。

- ① 後接語として副詞が来る場合
- ② 「それはもう」で表れる場合
- ③ 文の途中で単独で表れ、特に修飾している語がない場合

しかし、後接語として副詞が来ると全て第Ⅲの意味を表すわけではなく、単独で表れる場合に関しては、述語を修飾している「もう」と区別する手がかりが必要であると思われる。従って、第Ⅲの意味を表す「もう」についてはさらに研究する必要があり、今後の課題にしたいと思う。

（参考文献）

- 池田英喜 (1999) 「「もう」と「まだ」：状態の移行を前提とする2つの副詞」『阪大日本語研究』11 pp.19-35
- 大関真理 (1993) 「日本語学習用教科書の副詞語彙」『言語文化と日本語教育』5 お茶の水女子大学日本語文化学会 pp.23-34
- 金澤裕之 編 (2014) 『日本語教育のためのタスク別書き言葉コーパス』ひつじ書房
- 加波尚子 (2003) 「副詞「もう」の語史」『日本語文法』3巻2号 pp.81-99
- グループ・ジャマシイ (2011) 『日本語文型辞典韓国語版』くろしお出版
- 志村ゆかり (2008) 「副詞の基礎語とその有効性について—あるJSL生徒への基礎語を使った学習の実践報告を通して—」『一橋大学留学生センター紀要』11号 一橋大学 pp.109-123
- 茅野直子ほか (1987) 『外国人のための日本語例文・問題シリーズ1 副詞』荒竹出版
- 全紫蓮 (2014) 「副詞「もう」の意味と機能」『日語日文学研究』88輯 pp.97-120
- 張希朱 (2016) 「副詞「もう」の用法について—学習者の作文データにおける副詞「もう」の用例分析」『日語日文学研究』99輯 pp.305-327
- 中道真木男 (1991) 「副詞の用法分類」『副詞の意味と用法』大蔵省印刷局 pp.113-179
- 西原鈴子 (1991) 「副詞の意味機能」『副詞の意味と用法』大蔵省印刷局 pp.47-80
- 仁田義雄 (2002) 『副詞的表現の諸相』くろしお出版、pp.1-41
- 宮島達夫 (1983) 「情態副詞と陳述」『副用語の研究』明示書院、pp.89-116
- 森田良行 (1989) 『基礎日本語辞典』角川書店 pp.1127-1129
- 森田良行 (2008) 『動詞・形容詞・副詞の事典』東京堂出版 pp.236-285
- 森本順子 (1994) 『話し手の主観を表す副詞について』くろしお出版、pp.1-23
- 柳田恵理子 (2007) 「副詞「もう」について：初級日本語教科書の例文を通して考える」『熊本大学留学生センター紀要』10 熊本大学留学生センター pp.17-42
- 渡辺実 (2001) 『さすが！日本語』ちくま新書 pp.135-146